



大町市の企業紹介⑧

—地域を支える地方企業—

毎月1日号の広報おおまちで、市内の企業を紹介しています。原稿は各会社から提出いただいた原稿を基に掲載しています。掲載を希望する企業は、商工労政課（〒194-0051内線541）までご連絡ください。

株式会社エスク

環境理念を重視した

「創造性豊かな物作り企業」

当社は、昭和61年より精密金型加工技術をベースに、新製品開発設計試作・高精度金型設計製作加工・精密成形・組立までの一貫加工をしています。さらにエスク・サンエススケートとして、一般向けスケートから競技用スラップスケートの開発設計・製造を行い、世界のトップスケーターに供給しています。

「全員参加の経営・創造性豊かな会社」をモットーとし、社員一人一人が、21世紀を見つめ高い理念を求め、さらに夢ある希望ある会社づくりを目指しています。国際化・グローバル化と幾久しく叫ばれている昨今において、物づくりの原点を見つめ直し、高度な技術で高品質・価値ある製品を国内ユーザーはもとより、海外ユーザーに提供をしています。

このため、当社は高品質維持のため、平成15年にISO9001認定取得を行いました。さらに、日本で有数な当地域の自然環境を守るため、「地球規模での環境並びに地球環境の保全を推進」する

ことを環境理念と掲げ、環境マネジメントシステムを構築し、昨年エコステージを外部認定取得し、現在その環境活動に重点を置き、活動をしています。

今後も、大町市の自然環境を大切にするとともに、地域企業としての一翼を担っていききたいと思えます。



世界を滑るSSSスケート

●所在地等 大町7990-1

TEL22・2347

会社ホームページ

<http://www.esc-net.co.jp>

<http://www.esc-sss.co.jp>

●代表者 林 正

●事業内容 精密金型・精密部品・FA専用機・完成品・スケート製造

株式会社メディックス昭和

山紫水明のこの地で、

輸液バッグの

製造をしています

当社は、1984年に設立。1990年12月に工場完成を経て、1991年7月から医療用輸液バッグの製造を開始し、今日に至っています。社長・工場長を中心として、技術部・製造部・品質保証部・総務部から組織されています。

製品は輸液用フィルムバッグ、溶解キット用カプセル、ゴム栓体です。主力のポリエチレン製フィルムバッグは、業界におけるパイオニアとして長い歴史と独自の技術を持ち、衛生的で安全性が高く取り扱いが容易なことが評価され、従来のガラス瓶やブローボトル容器を置き換え、医療現場に貢献してきました。当社の製品は、医療用容器として高度な衛生性と品質を要求されるため、水冷インフレーション装置による原反フィルムの成形から製袋まで、クラス1、000から10、000に管理されたクリーンルームで一貫生産を行っています。

当初は、生理食塩液や電解質液

向けが主体でしたが、近年には2種の薬剤を容易に混合できる複室バッグや注射剤向けバッグ、溶解液用カプセル等の付加価値の高い製品を開発し、生産量が伸びて来ました。

今後、ユニークで高品質な製品を生産し、お客様の要求にお応えするとともに、地域の発展に貢献できるよう従業員一同努力してまいります。



●所在地等 大町6864-2

TEL23・4800

●代表者 代表取締役社長 竹内和久

●事業内容 医療用プラスチック容器の製造（医療用輸液バッグ）